

# 月刊 あなたにこの本を！ 平成 27 年 7 月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きめ



…中高生にも



…図・写真が多い

※価格のあとの( )内の番号は、大阪市立図書館書誌 ID です。



## コレモ日本語アルカ？ —異人のことばが生まれるとき—

金水 敏 著  
岩波書店 1800 円  
(0013204177)

ジャンル：知識・教養を深める

「それ、あなた。すこし、乱暴あるネ。」といった「アルコことば」から中国人を連想する人は多いだろう。しかし、この言葉は、中国人を連想させる役割語であり、実際にはこのような話し方はされていない。著者は、文献資料のほか童話や漫画、テレビ番組や映画等の事例を取り上げ、言葉の面から近年までの日中関係の歴史をたどる。この言葉の生まれた由来が明らかにされるとともに、多くの使用例から社会事情の変化にも気づかされる。〔814〕

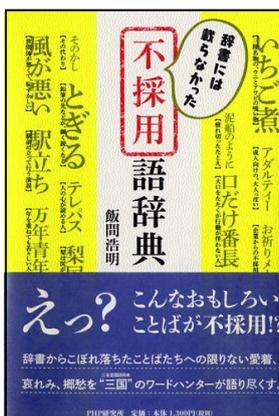


## しごととわたし

梶山ひろみ 著  
イースト・プレス 1600 円  
(0013350802)

ジャンル：生き方・考え方に学ぶ

17 歳のバレリーナから 82 歳の書店主まで、年齢も職業も様々な女性たち 12 人が、仕事を通して自らの人生を語る。子どもと二人で生きていく糧を得るため起業した人、仕事のために別居結婚を選択した人など、人生の中での仕事の位置づけは人それぞれだ。コピーライター女性は、人生は有限であることを「時間の使い方を考えることって、『お弁当箱に何をつめるか』を考えるようなもの」と表現する。何を選んで生きていくかはその人次第だと実感させられる。〔366.29〕



## 辞書には載らなかった不採用語辞典

飯間浩明 著  
PHP エディターズ・グループ 1300 円  
(0013360867)

ジャンル：知識・教養を深める

本書は、三省堂国語辞典の編纂者である著者が、辞書に採用されなかった言葉を集めたものだ。意味や用例だけでなく、不採用になった理由などの解説を添え、世相を映す言葉や言い間違いで生まれたもの、業界用語など、151 語を紹介する。「お祈りメール」とは企業からの不採用通知を意味し、末尾に「今後の発展をお祈り申し上げます」等の文章が添えられているため、そう呼ばれている。辞書作りの裏話とともに、日本語表現の豊かさを感じることができる。〔814〕

## 親子共依存

尾木直樹 著  
ポプラ社 780 円  
(0013409679)

ジャンル：子どもの成長のために

反抗期もなく、買物は大学生になってもいつも親と一緒になど、パパ、ママ大好きな「親ラブ族」が急増している。一見すると家族仲が良くほほえましく見えるが、大学生生活や就職など、本来自立すべき領域までケジメなく密着している危うい「親子共依存」の状態でもあると著者は言う。本書では、日本の教育システムなどにも触れ、親離れ、子離れをどうするべきかを最新の事例をもとに紹介する。「子育てに手遅れはない」と語る著者による警鐘の書だ。[367.3]

## 身近な生きものの子育て奮闘記 －育児上手なオスはモテる！－

稲垣栄洋 著  
筑摩書房 680 円  
(0013023354)

ジャンル：自然・環境を考える

多くの生物は卵や子どもを産んだきりであり、子育てをする生物は少数である。また子どもを産まないオスの存在理由はメスよりも確かな答えがないらしい。農学者であり男性でもある著者は、ハトやカエルなど身近な生物のオスによる育児に焦点をあてて存在理由を見出そうとする。タツノオトシゴのオスはメスから受け取った卵を腹の中で育て、100 匹近くもの子どもを数日かけて出産する。38 種のオスの子育てが紹介され、その一途さに深く感動させられる。[481.7]

## 日本の大課題子どもの貧困 －社会的養護の現場から考える－

池上 彰 編  
筑摩書房 820 円  
(0013432337)

ジャンル：現代社会をみつめる

貧困などの理由から、家庭での養育が困難な子どもが増えている。社会的養護とは、そうした子どもを社会が代わって育てることだ。本書の第一部では児童養護施設の施設長との対話を、第二部では臨床心理学者や子どもの自立支援を行う専門家の論考を収める。専門家は、貧困の連鎖を断ち切る第一歩として、進学をサポートすることの必要性を提言する。児童養護施設での取組みがわかりやすく解説され、課題を解決するための糸口となるようにまとめられている。[369.4]

## デジタル・アーカイブの最前線 －知識・文化・感性を消滅させないために－

時実象一 著  
講談社 860 円  
(0013423341)

ジャンル：知識・教養を深める

電子書籍を一例として、デジタル・アーカイブが近年注目されている。記録のデジタル化によって、本来のアーカイブ(集積)の対象だった公文書にとどまらず、活字・音声・画像・映像といったあらゆる記録を劣化や保管スペースの心配なく集積し保存できるようになった。その歴史や現状、技術的背景に留まらず、今後の展望から問題点にいたるまで、広範囲をカバーしながら、なおかつコンパクトに紹介する。入門書として格好の一冊だ。[549.806]